

平成23年度

決算報告

平成23年度決算が、去る6月21日の平成24年度第1回組合会において可決承認され、監督官庁への届出が済みましたので、その概要をお知らせします。

平成23年度は、震災による原子力災害がもたらした電力供給の制約やタイの洪水による影響等により低迷した経済環境のなか、当健康保険組合も3年間で段階的に保険料率を引き上げる2年目の年でしたが、引き続き厳しい事業運営を余儀なくされた1年でした。

支出では、保険給付費や拠出金がそれぞれ保険料収入の50%近くに及び非常に厳しい運営を強いられましたが、ジェネリック医薬品利用促進や前期高齢者訪問健康相談もさらに強化し、また、疾病予防事業や健康増進対策も重点的に進めるなど保健事業を後退させることなく、健康保険組本来の役割を忘れず、一次予防をより意識した保

健事業に積極的に取り組むことに努め、皆さまの健康づくりと医療費削減による健保財政の健全化を目指してまいりました。

平成24年度も不安定な経済環境が予想されるなか、保険料率見直しの最終年度を迎えていますが、保険給付費や高齢者納付金・支援金の負担増により引き続き厳しい一年になるとみられます。しかし、常に中長期的な視野に立ち、事業全般の見直しも継続しながら効率的な事業運営に取り組んでいくとともに、被保険者の方々やご家族の方々の健康管理や疾病予防等も継続して進めてまいりますので、今後とも一層のご理解とご協力をお願いいたします。

1.健康保険(一般勘定)

一般勘定の決算状況は以下のとおりです。

(単位:千円)

総収入	9,353,103	経常収入	8,954,792
総支出	9,335,206	経常支出	9,173,367
決算残金	17,897	経常収支	▲218,575

●支出

支出総額は、93億3,521万円で、保険給付費と納付金(86億754万円)で92.2%を占め、対保険料収入比96.4%となっています。

支出に占める保険給付費の割合は、前年度と比べ、2.8%減少、金額で、3,910万円の減少となりました。

●決算残金処分

決算残金の1,790万円の処分は以下のようになるとなりました。

準備金への積立……………0円

別途積立金への積立……………1,789万円

財政調整事業繰越金……………1万円

■準備金：健康保険法施行令で定められた基準まで毎年度積立てる法定準備金。保険給付費や拠出金の支払いに不測を生じた際に使用します。

■財政調整事業繰越金：決算年度に収めた調整保険料で、翌年度に支払いが生じる金額を繰り越す為の処置。

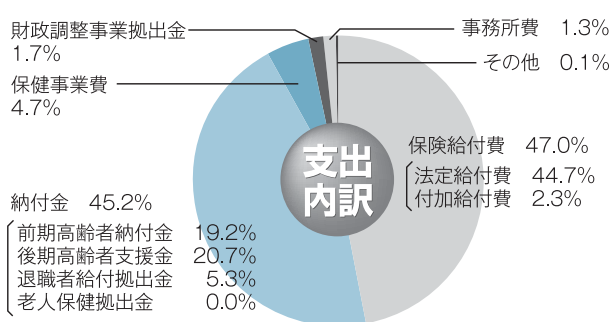
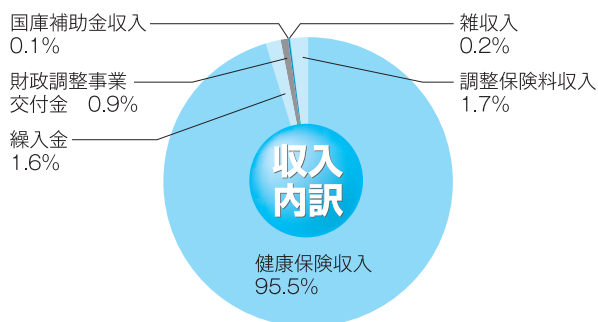
●収入

収入総額は、93億5,310万円で、保険料収入(89億2,777万円)が95.5%を占めています。

収入総額のうち繰入金は大幅に減少し、昨年度比で83.3%減少しています。

保険料収入は、保険料率UPにより前年度比15.3%の増となりました。

収入支出決算の割合をグラフで見ると…



横河電機健康保険組合 組合会新議員のご紹介(任期:平成24年7月2日~平成26年6月30日)

役職名	氏名	事業所
理事長	山崎正晴	横河電機株式会社
常務理事	鈴木隆男	横河電機健康保険組合
選定理事	坂和伸岳	横河電機株式会社
同	畑峰樹	GEヘルスケア・ジャパン株式会社
同	前島伸幸	横河電機健康保険組合
選定議員	山口幸作	横河マニファクチャリング株式会社
同	岡田幸二	横河電子機器株式会社
同	白石喜代志	横河電機株式会社
同	和田美晴	GEヘルスケア・ジャパン株式会社
同	大槻彰	横河医療ソリューションズ株式会社
同	大藤博美	ジョンソンコントロールズ株式会社
同	沖本真紀子	アジレント・テクノロジー株式会社
監事	瀬津慶治	株式会社ワイ・ディ・シー

役職名	氏名	事業所
互選理事	荒川祐行	アジレント・テクノロジー株式会社
同	土方正実	横河電機株式会社
同	西塚裕行	横河電機株式会社
同	斉藤猛	横河フィールドエンジニアリングサービス株式会社
同	藤田まゆみ	横河マニファクチャリング株式会社
互選議員	塔本浩紀	GEヘルスケア・ジャパン株式会社
同	石井義輝	横河ソリューションズ株式会社
同	高木寛司	横河電機株式会社
同	久保裕資	横河電機株式会社
同	中村修	横河マニファクチャリング株式会社
同	堀上潔	GEヘルスケア・ジャパン株式会社
同	中村紀昭	横河レンタルリース株式会社
監事	郡家賢治	横河電機株式会社

平成23年度 収入支出決算

収入

(単位:千円)

科 目	22年度決算額	23年度決算額
健康保険収入	7,739,950	8,927,770
調整保険料	155,559	161,851
繰入金	900,000	150,000
国庫補助金収入	11,054	8,629
財政調整事業交付金	94,140	84,246
雑収入	26,665	20,607
収入合計	8,927,368	9,353,103

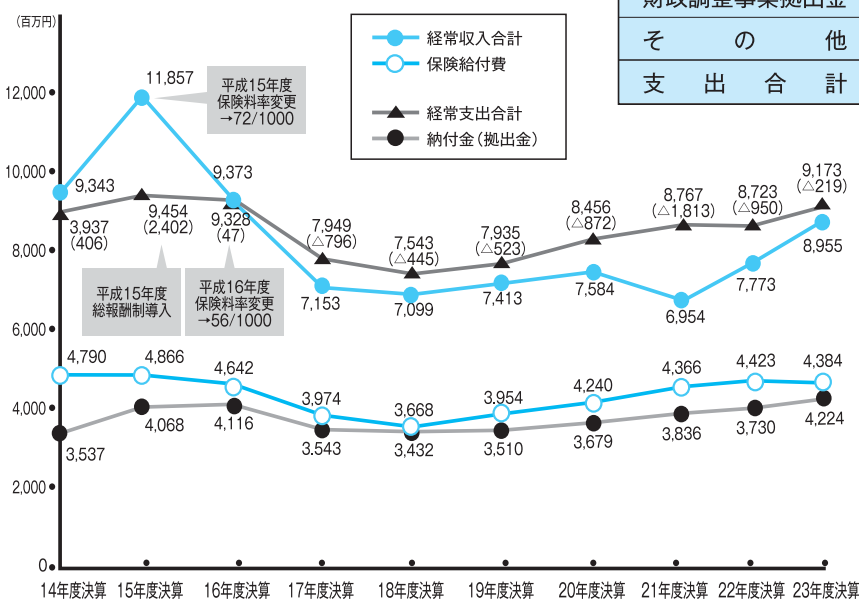
支出

(単位:千円)

科 目	22年度決算額	23年度決算額
事務費	124,021	123,005
法定給付費	4,182,283	4,168,381
付加給付費	240,340	215,143
前期高齢者納付金	1,613,688	1,793,867
後期高齢者支援金	1,730,544	1,934,231
病床転換支援金	0	0
老人保健拠出金	22,336	139
退職者給付拠出金	363,504	495,776
保健事業費	437,895	435,550
財政調整事業拠出金	155,254	161,834
その他	8,091	7,280
支出合計	8,877,956	9,335,206

決算残金
1,790万円

収支決算の推移



健康保険料率負担割合

事業主	被保険者	合計
44.5 1000	28.5 1000	73 1000

被保険者数と標準報酬月額

		平成22年度	平成23年度
被保険者数(人)	男	14,043	13,571
	女	2,931	2,938
	計	16,974	16,509
平均標準報酬月額(円)	男	478,083	484,574
	女	326,359	334,951
	計	451,883	457,947

2.介護保険(介護勘定)

介護勘定の決算状況は以下のとおりです。22年度に比べて1人あたりの介護納付金額が5千円程増加しています。

(単位:千円)

総収入	912,460
総支出	829,715
決算残金	82,745

収入

収入は、事業主および介護保険第2号被保険者と特定保険者のみなさんから介護保険料と、前年度からの繰越金で総収入の約100%となります。

支出

国からの介護納付金通知額は8億2,970万円で、支出に占める割合はほぼ100%でした。

介護勘定では、事業主および介護保険の被保険者のみなさんから介護保険料を徴収し、介護納付金として社会保険診療報酬支払基金に納付します。

支払基金に集まった納付金は、介護保険の保険者である各市町村に介護交付金として交付されます。

決算残金処分

今年度の決算残金の8,275万円の内、5,986万円は繰越金とし、残金の2,289万円は準備金に繰入れます。

収入

科 目	決算額(千円)	内訳(%)
介護保険収入	903,548	99.0%
繰越金	8,884	1.0%
繰入金	0	0.0%
雑収入	28	0.0%
計	912,460	100.0%

支出

科 目	決算額(千円)	内訳(%)
介護納付金	829,697	100.0%
還付金	18	0.0%
計	829,715	100.0%

介護保険料率負担割合

事業主	被保険者	合計
5.0 1000	5.0 1000	10.0 1000